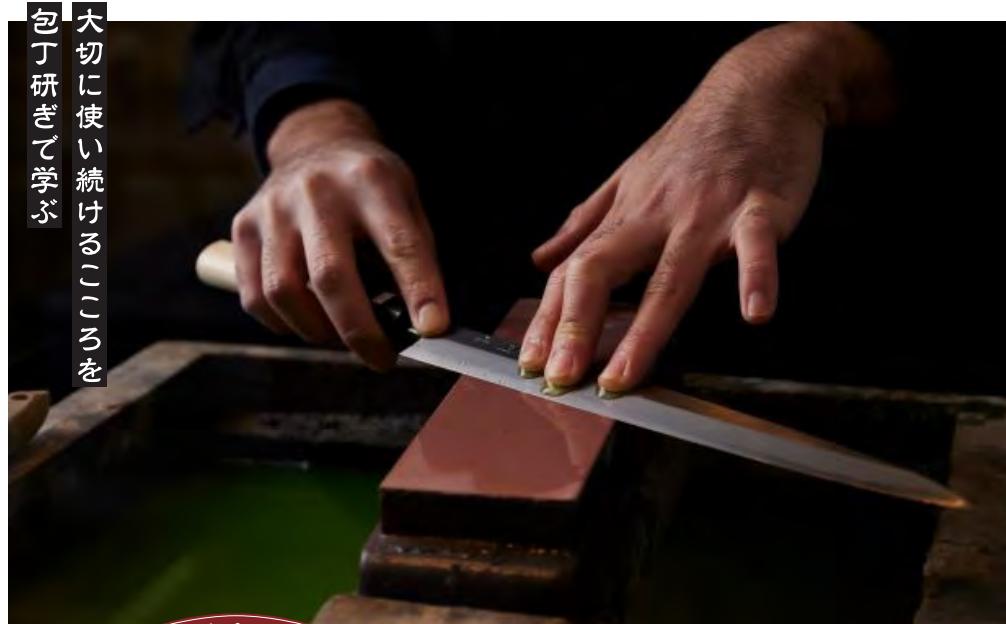


其ノ
五

合羽橋かまた刃研社



できること

見学

体験

創業時より100年にわたり受け継がれてきた刃物研磨の技術は、物を大切にする先人たちが、包丁を長く使用するために生み出した知恵の結晶です。体験では家庭で使用することの多い、包丁の研ぎ方を3代目研ぎ師に実際に学びます。どんなに安価な包丁であっても、どんなに古くて傷んでいても研ぎ直せば生まれ変わり使えることを知り、物を大切に使うことを学んでください。講習で使う高級砥石は持ち帰れます。



メニュー

- 30分 砥石と包丁についての解説
- 30分 包丁研ぎの実技
- 30分 質疑応答
- 合計90分

料金

5,000円／人（教材費込み）

SDGsであてはまる項目

- つくる責任つかう責任
- 陸の豊かさも守ろう

其ノ
六

東京金継ぎ教室 つぐつぐ 浅草店



できること

見学

体験

器が割れたら多くの人が「捨てる」と答えると思いますが、室町時代から伝わる金継ぎという技術を使えば、大切な器をより美しく修理して、また使うことができます。物を大切にするエコで芸術的な技法として、海外からも高い注目を集めている日本の伝統文化です。本当は数ヶ月かかる金継ぎの作業の一番最後の、金粉を蒔いて仕上げる工程を体験し、世界に一つだけの金継ぎ器が作れます。



メニュー

60分 伝統金継ぎワークショップ
見学は何分でもOK

SDGsであてはまる項目

- つくる責任つかう責任
- 陸の豊かさも守ろう

料金

6,600円／人
(純金使用の場合追加550円、完成した器の郵送は別途送料)

自然の材料だけで割れた器を蘇らせる、
伝統金継ぎ体験でSDGs



COLUMN
I

台東区はなぜ昔からものづくりが盛んなのか

江戸時代、現在の台東区は「町人のまち」でした。江戸の町は城を中心とした放射状になっていて、江戸城周辺は武士や大名、下町は町人というように、身分や職業によって住む場所が決められていました。浅草の浅草寺、上野の寛永寺を始め、寺町として賑わいを見せていた現在の台東区は、江戸の街が拡大する

につれて、多くの商人や職人が集まるようになりました。

浅草には芝居小屋や遊郭と呼ばれる遊興施設もあったため、にぎやかな歓楽街としても栄えました。歌舞伎の道具や生活に密着した製品の需要も高く、手の込んだ工芸品が数多く作られてきました。

地理的な強みもありました。船は当時のもっとも身近な交通手段でしたから、隅田川や水路を利用することで、材料が全国から集まるようになります。

台東区には江戸時代から続くものづくりのDNAが現在も脈々と受け継がれているのです。

A B
C

A. 手拭い

手拭いは、江戸時代に汗を拭く、体を洗う、食器を拭くなど、一つで何役もこなす便利アイテムとして庶民の間に普及しました。現在は台東区で購入できる土産や記念品としても人気です。

B. 神輿

昔から祭りが盛んだった台東区には神輿を製造する工房が多くあります。神輿は完成まで長い時間を要し、とても高価なものですから、修理を重ねて何十年も使います。p7の宮本卯之助商店でも神輿の製造・修理を行なっています。

C. 浮世絵

絵師が原画を描き、彫師が板に彫り、摺師が顔料（インク）を塗って仕上げる浮世絵は、庶民に愛された江戸を代表する大衆文化です。常に最先端の話題を描写した浮世絵の先進性は、今もなお台東区に息づいています。



其ノ
七

株式会社常盤堂雷おこし本舗



できること



浅草名物「雷おこし」は、サクサクした食感の、お米でできた甘いお菓子で、江戸時代後半から浅草で売り始められました。江戸時代から受け継いだ技術を大切に守りながら、時代によって移り変わる人々の好みに合わせた商品開発を続けています。最近では、イスラム教徒でも食べられる「ハラール」であることがわかるように、ハラール認証マークを貼っています。東京土産雷おこしを自分で作り、人気の秘密を学びましょう。



SDGsを考えてみよう
世界中で愛されるチョコレートから

ダンデライオン・チョコレート



できること



チョコレートの原材料カカオの生産地の多くは貧困国で、労働環境も問題視されています。チョコレートを製造し消費するのは先進国ですが、消費する私たちがSDGsを意識したチョコレートを選択することで、カカオの生産国と消費国で食の循環が生まれます。実際にチョコレートの作り方を学びながら、チョコレートの製造工程やおいしい食べ方、チョコレートの原材料を解説し、私たちのチョコ作りへのこだわりをお伝えします。

メニュー	SDGsであてはまる項目
10分 Bean to Bar チョコレートについて	働きがいも経済成長も
20分 チョコレートのティスティング	産業と技術革新の基盤をつくろう
20分 カカオについて	人や国の不平等をなくそう
20分 チョコレートの原材料について	つくる責任つかう責任
20分 チョコレートの 製造工程について	
合計90分	

料金
5,500円/人（税込） 試食・チョコレートバー1枚付き

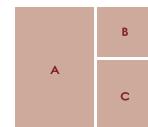
なぜ台東区は大人気作品の舞台に選ばれるのか

浅草は多くの人気作品の舞台になってきました。漫画『鬼滅の刃』では主人公・竈門炭次郎と宿敵である鬼舞辻無惨が初めて対面する衝撃的なシーンの舞台として、浅草の繁華街が描かれました。新たな任務地である浅草へ訪れた炭次郎は、街のにぎやかさに怖気付いてしまいます。昭和中期まで東京最大の歓楽街だった浅草は、今で言えば渋谷と秋葉原を足したような大きな街ですから、多くの人や店が集まる刺激的かつ魅力的な街だったことでしょう。静かな山奥で暮らしていた炭治郎は山奥との違いにびっくりしたのでしょうか。

週刊少年ジャンプで連載されていた『こちら葛飾区亀有公園前派出所』の主人公・両さんこと両津勘吉の実家、佃煮屋「よろず屋」があるのも浅草でした。漫画ではお祭りなどでにぎわいを見せる浅草の様子がイキイキと描かれていて、人情味あふれる両さんのキャラクターに大きな影響を与えた街として、ファンから愛されています。

A. 浅草六区の様子 明治33年発行『日本之名勝』より

炭次郎がうどん屋台から浅草を眺める場面で描かれた一番のっぽな建築のモデルと言われるのが「凌雲閣」です。1890年に建てられた高さ52m・12階建ての建物は、1923年9月1日の関東大震災で失われました。

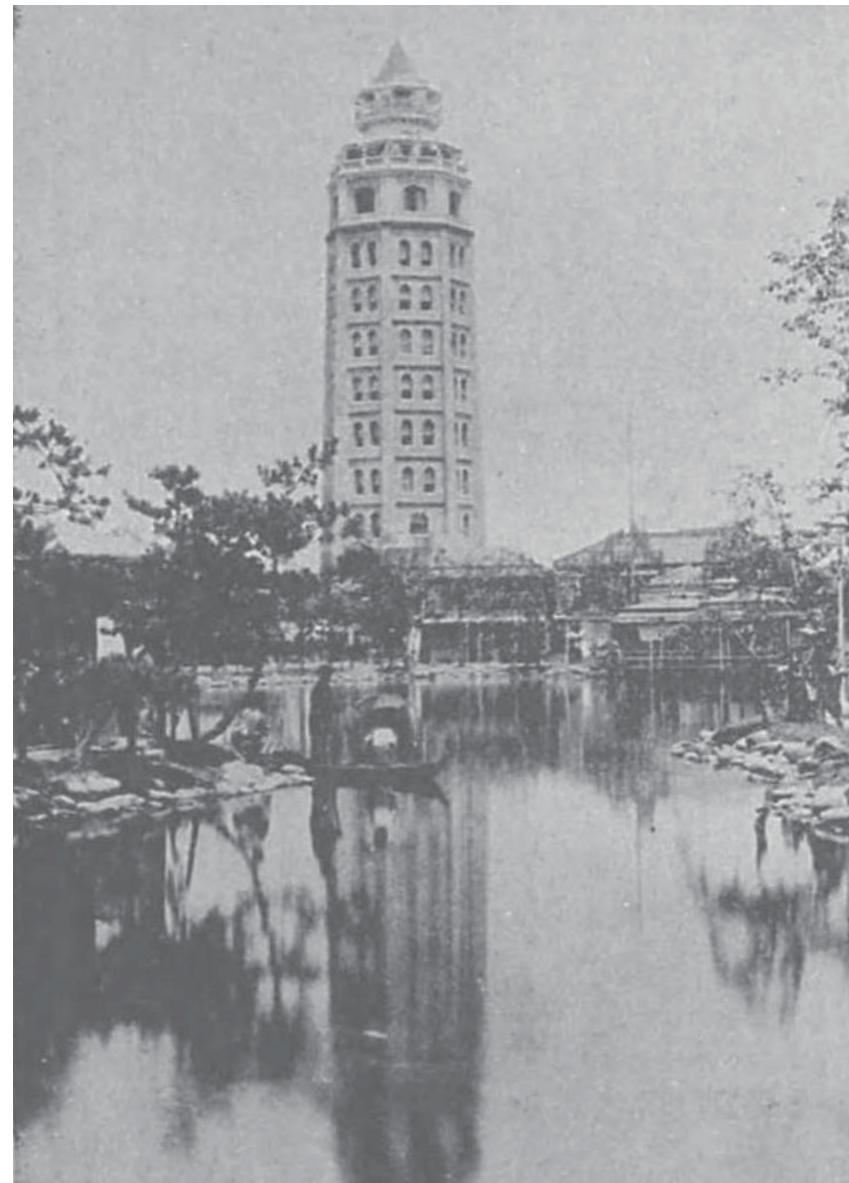


B. 浅草神社の石碑

『こちら葛飾区亀有公園前派出所』のコミックスの発行部数が累計1億3000万部を突破したことを記念して、2005年に浅草神社の境内に石碑が建立されました。両さんは若い読者に浅草=下町のイメージを定着させた立役者です。

C. 『鬼滅の刃』1巻の表紙

週刊少年ジャンプで連載され、アニメや映画も大ヒットして日本中で大ブームを巻き起こした『鬼滅の刃』。浅草をはじめ、重要なシーンで漫画に描かれた場所は、作品の聖地としてファンが多く訪れるようになりました。



其ノ
九

KURAMAE モデル



できること



「KURAMAE モデル」とは、福祉事業所が、地域のお店や学校と協力して、今まで処分していたものを回収・加工し、タンブラーや紙コップといった商品の原材料にする仕組みです。このプログラムでは、KURAMAE モデルに取り組むスポットを訪れて、なぜこのモデルに様々な人や企業が集まっているのかを学びます。そして、あなたの暮らす街を「誰にとっても住み続けられる、面白い街」にするアイデアを持ち帰ることができます。



行程

- 30分 ZEROラボにてKURAMAEモデルの説明
- 90分 KURAMAEモデルの参加店舗巡り
- 合計90～120分 ※店舗巡りにかかる時間により変動あり
※お客様のニーズに合わせてお店や施設を選び、コースとしてご提案します。

料金

1,500円/人
※各店舗にて販売している物は別

SDGsであてはまる項目

- 9 産業と技術革新の基盤をつくろう
- 11 住み続けられるまちづくりを
- 12 つくる責任つかう責任
- 15 パートナーシップで目標を達成しよう

料金

3, 5, 10, 15 も該当



できること



食品ロス*の多くは焼却炉で燃やされ、CO₂が発生します。fuubo(フーボ)は、まだおいしく食べられる食品と消費者を結びつけることで、食品ロスとCO₂を削減できる無人販売機です。私たちの会社は台東区と連携協定を結び、環境にやさしい社会を共に目指しています。ワークショップなどを通じて、食品ロスの発生原因と社会に与える影響について知り、普段の生活の中で無理なくできる活動と一緒に考えてみましょう。

*賞味期限が近いなどの理由で廃棄される可能性のある食品のこと。

其ノ
十

ZERO 株式会社



行程

- 50分 SDGsと食品ロス削減のワークショップ
- 20分 SDGsと食品ロス削減の講演
- 20分 食品ロス削減 BOX fuuboの利用体験
(台東区役所設置のfuubo※令和5年4月設置予定)

合計90分

料金

3,000円/人
(fuubo利用体験のみ…300円)

- 1 貧困をなくそう
- 2 飢餓をゼロに
- 12 つくる責任つかう責任
- 13 気候変動に具体的な対策を

- 1 貧困をなくそう
- 2 飢餓をゼロに
- 12 つくる責任つかう責任
- 13 気候変動に具体的な対策を

Playacolores (プライアカラレス)

シーグラスが運んできたメツセージ
下町の海で海洋ゴミについて考えよう



できること



海岸に打ち上げられ太陽の光を浴びキラキラと光るシーグラス。これはガラス製品が海の中で破片となり、さらに劣化し表面が削られ、曇りガラスのようになったものです。ここではシーグラスをアップサイクル*し、時計などいろいろなものを作ります。街から出るゴミが7~8割を占めるといわれる海洋ゴミですが、美しいシーグラスを通して、海洋ゴミについて、広く一緒に考えましょう。そしてできることから実践しましょう。

*捨てられるはずの物を新しい製品として生まれ変わらせること



メニュー

シーグラスワークショップ
※時計製作の場合

合計60分

料金

1,500円／人(時計製作の場合)

SDGsであてはまる項目

11 住み続けられる
まちづくりを

14 海の豊かさを守ろう

15 陸の豊かさも守ろう

ゴミになってしまはずだった素材を、
アップサイクル作品に蘇らせる日本発の DIY スポット

できること



「アップサイクル作品」を誰でも生み出せる「モノづくりスポット/Rinnebar」。私たちが提供するモノづくりは、家庭や企業で不要になった素材を材料としています。素材に何かしらの付加価値を感じ、モノづくりにチャレンジすることに、とても大きな意味があります。ゴミだと思っていたものが実は誰かの宝物になる。想像力を刺激しながら、実際に手を動かし、循環環境について一緒に楽しく考えましょう。

リンネバー



メニュー

30分 店舗見学/アップサイクル
についての解説

90分 アップサイクル体験

30分 発表、フィードバック

合計120~150分

料金

3,000~4,500円／人
※会場貸切の場合 24,000円(2時間)

SDGsであてはまる項目

10 人や国の不平等を
なくそう

11 住み続けられる
まちづくりを

12 つくる責任つかう責任

14 海の豊かさを守ろう

15 陸の豊かさも守ろう

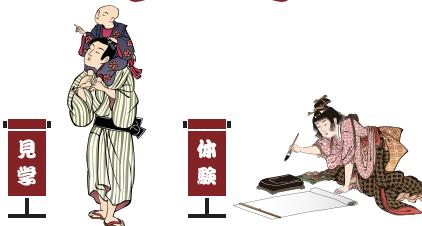
其ノ
十三

まるごとVeganダイニング浅草

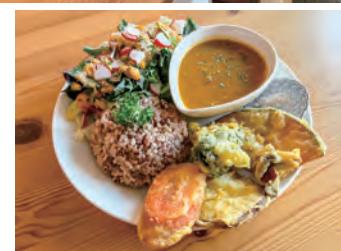


みんなに優しい食の選択肢
ヴィーガンを体験しよう

できること



私たちは毎日当たり前のようにお肉やお魚を食べて生活していますが、今後も地球の人口は増え続け、お肉やお魚の生産量より、消費量が上回る日も遠くありません。ヴィーガン（完全菜食主義）とは、地球上に、人に、動物に、みんなに優しい選択肢です。植物性食材のみを使った料理を1食選択するだけで、どれくらい地球環境保全等に貢献できるか学びましょう。ヴィーガンを知り、体験し、最後はみんなで美味しくいただきましょう。



メニュー

- 20分 ヴィーガンについてお話し（参加型講義）
 - 30分 ヴィーガン料理の簡単な作り方見学＆体験
 - 10分 今日のメニューのSDGsのポイント説明
 - 30分 実食
- 合計90分

料金

4,400円／人
(お料理、お土産付き)

SDGsであてはまる項目

- 飢餓をゼロに
- つくる責任つかう責任
- 気候変動に具体的な対策を
- 海の豊かさを守ろう
- 陸の豊かさも守ろう

其ノ
十四

浅草演芸ホール



庶民の娯楽を提供する
浅草演芸ホールで落語、演芸鑑賞

できること



メニュー

- 落語、演芸鑑賞
合計60～90分

SDGsであてはまる項目

- すべての人に健康と福祉を
- 質の高い教育をみんなに

料金

440,000円～／午前中貸切
(または9:30～11:00貸切)